



第1回 構成組織代表者会議開催

3月1日(土)に教育文化会館で「第1回構成組織代表者会議」を開催しました。

会議の第1部では11産別から18名(青年委員会役員除く)の参加があり、青年委員役員より年間スケジュール及び活動方針についての提起の後、各産別の参加者による、産別組織紹介、意見交換会を行いました。



第2部では、連合長崎の佐竹副事務局長を講師に、「労働運動の歴史と現状について」というテーマで、学習会を開催しました。労働運動の成り立ちから今後の課題まで、わかりやすく講義をしていただき、参加者からも活発な質疑が飛び交いました。

次回は6月開催を予定していますので、みなさん是非参加をお願いします。

青年組織についてのアンケート結果(青年組織がある産別の回答)

組織名	青年組織名称	年齢制限	主な活動	大会
自治労	青年部	各単組別 規約による	①執行委員会(1回/月) ②交流会や学習会を都度実施 ③職場点検として『赤手帳』活動を実施	実施
電力総連	長崎県電力総連 青年委員会	各単組別 規約による	①レクレーションを年に1.2度開催 ②学習会(政治研修会、ボランティア研修会) ③ボランティア(環境:雲仙での除草、福祉:老人福祉施設での餅つき) ④会議(青年委員会年5~6回、ボランティア委員会・・・ハートネット21)	なし
日教組	青年部	39歳まで	①学習会(県下一斉・支部・県主催) ②青年教育労働者の集い ③活動者学習会(平和の旅) ④代表者会(年3回)	実施
全造船機械	wing九州地区	30歳まで	九州内各分会との交流や学習会	実施
全駐労	青年婦人部	男性35歳 (女性はなし)	①ボランティア(ボランティア清掃・養護施設の草刈・運動会の援助) ②学習会(英語教室・魚のさばき方教室・救命講習) ③交流会(ハートキュー・スポーツ大会・バスツアー) ④女性部(交流食事会・いちご狩り・茶道・編み物・お花教室)	実施
JR連合	JR連合青年・女性委員会	各単組で違う	レクレーション・単組間交流の促進	実施
都市交	都市交中国九州地方 本部青年女性協議会	各単組で違う	青女協定期大会・青女協一泊学習会・平和友好祭典(年1回)	実施

長崎県障害者交流卓球大会出場

2月10日（日）に長崎市障害福祉センター3F 体育館にて、「第7回長崎県障害者交流卓球大会」が開催され、連合長崎より3名、青年委員会より3名が参加しました。競技はA・B・Cの3クラスに別れ、連合長崎はCクラスに出場。4名で予選リーグを行い、連合チームは3～4位グループでの決勝トーナメントに出場し、田中副事務局長が優勝、本多副事務局長が準優勝をおさめました。

参加した宮原さん（電力総連）は、「最初は障害者の方との対戦ということもあり緊張した。試合結果は3敗してしまっていたが、交流を深めることが出来た。また、障害者の方のチャレンジ精神に感動した。」と充実した大会だったことを語りました。

来年以降も連合長崎として参加したいと思いますので、各産別から多くの参加をよろしくお願いします。



（全国）構成組織・地方連合会代表者会議

2月22日（金）連合本部で「構成組織・地方連合会 青年活動代表者・担当者会議」が行われ、芳川委員長が出席しました。会議の内容は以下のとおりです。

1. 連合本部の取組について

2007年10月に行われた第10回定期大会で、「青年活動委員会」を設置することが確認されました。この「青年活動委員会」は地方連合会の「青年委員会」の情報交換のパイプ役を担うと共に、構成組織、未組織労働者の青年層の交流等を行い、青年層の意見を連合活動に反映していきます。連合としては今まで青年活動のプロジェクトはありましたが、「青年活動委員会」は組織的な位置づけとして設置となります。今後は連合のホームページの中でも各地方連合会の活動を紹介するとのことですので、みなさんも是非「連合」のホームページを見てみてください。

2. グループ意見交換

班（九州ブロック）に分かれて意見交換を行った。内容は

- ① 現状の活動についての情報交換
- ② 青年活動における課題や悩みなどについて
- ③ 「青年活動の活性化」に向けて何をすべきか

どこの地方連合会も同じような悩み（産別が違い勤務形態も違うので、みんなが集りやすい日時の選定に苦労するなど）を持っていると感じました。連合長崎としても構成組織の青年委員みなさんの意見を取り入れ、参加しやすい、参加したいイベントを計画していきたいと思います。

編集後記

今回の記事でも掲載していますが、全国の代表者会議に参加してきました。その時に教えていただいた、連合岐阜青年委員会がやっている面白いブログ紹介します。このブログはフィクションですが労働組合の活動などわかりやすく紹介してありますので、ぜひひいてみてください！

